

平成 21 年 4 月 3 日

各 位

上場会社名 シナジーマーケティング株式会社
代表者 代表取締役社長 谷井 等
(コード番号 3859)
問合せ先責任者 経営企画室長 加藤 卓
(TEL 06-4797-2300)

投資有価証券評価損に関するお知らせ

当社が保有する投資有価証券のうち、時価が著しく下落したものについて、平成 21 年 12 月期第 1 四半期末において減損処理による投資有価証券評価損を特別損失として計上する必要が生じたのでお知らせします。

なお、四半期会計期間末における投資有価証券の減損処理につきましては、四半期洗替法を採用しているため、平成 21 年 12 月期末までに時価が回復した場合には、当第 1 四半期末に計上した特別損失の計上額が減少する場合、もしくは特別損失を計上しない場合があります。

記

1. 平成 21 年 12 月期第 1 四半期末の投資有価証券評価損の総額

	連 結	個 別
(A)平成 21 年 12 月期第 1 四半期末の投資有価証券 評価損の総額	121 百万円	121 百万円
(B)平成 20 年 12 月期の純資産の額 (A/B × 100)	985 百万円 (12.3 %)	1,013 百万円 (12.0 %)
(C)最近 5 事業年度の経常利益の平均額 (A/C × 100)	189 百万円 (64.1 %)	119 百万円 (102.0 %)
(D)最近 5 事業年度の当期純利益の平均額 (A/D × 100)	117 百万円 (103.3 %)	113 百万円 (107.2 %)

(注)最近に終了した事業年度の経常利益及び当期純利益が 10 億円未満のため、経常利益及び当期純利益は、連結、個別とも設立初年度である平成 17 年 12 月期以降の 4 事業年度の平均額としております。

2. 今後の見通し

上記投資有価証券評価損は、当第 1 四半期決算において特別損失として計上する予定ですが、上述のとおり当該損失につきましては洗替法を採用しているため、最終的には平成 21 年 12 月期末まで確定いたしません。

従いまして、平成 21 年 12 月期の第 2 四半期累計期間及び通期の業績予想につきましては、連結・個別とも変更はいたしません。

以 上